



平成29年度

教育研究所だより

番外編3
(文責 萩田)

平成30年1月10日発行
〒987-0511 登米市迫町佐沼字袋向150-1

「人おこし」

Tel 0220-22-8029(相談専用22-8125) FAX 22-9114
HPアドレス <http://www.tome-avc.jp/rese/>



謹賀新年

平成29年度の研修会も残りわずかとなりました。次の研修は1月22日(月)の「心の教室相談員及び教育相談担当者等研修会」です。今回は、番外編3ということで発行させていただきます。最近、年と共に物忘れがひどくなってきました。特に人の名前が出てきません。脳をリフレッシュすることが今の私の課題です。みなさんもリフレッシュしてみませんか。

まずは、頭の体操から

<問題1>

ある法則に基づいて次の式が成り立っています。
□に入る数字はいくつ？

8890=6	4952=1
1235=0	6800=5
4856=3	2715=0
9021=2	↓
908=4	8868=□

答え

<問題2>

「5」を3つと「1」を1つ使って答えが「24」になる数式を2つ作ってください。

答え

答え

<問題3>

野菜チームと果物チームが野球の試合をしています。5対4で果物チームが負けています。9回の裏、1点ビハインドの果物チームの攻撃。2アウトランナーなし。バッターは4番りんご選手。カウント3ボール2ストライクから、奇跡のホームランで逆転サヨナラ勝ち。あれ？同点じゃないの？なぜ逆転サヨナラ勝ち？

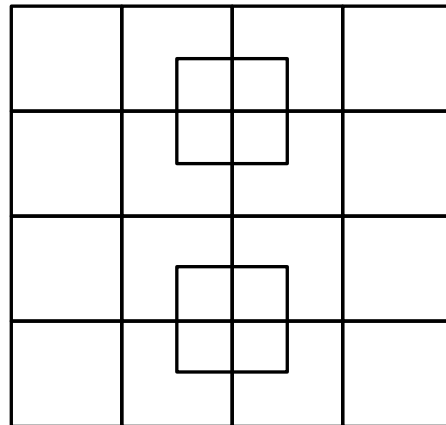
答え

りんご選手のホームランで逆転サヨナラ勝ちしたのは…
()
だからです。

<問題4>

正方形はいくつあるでしょうか。

※多少の長さのちがいが(縦と横)は同じと見てください。



答え

心温まる話



<2回目のプロポーズ>

僕のおじいちゃん是有名大学出身でとても頭がよく、いろいろなことを教えてもらっていた。しかし、今はおじいちゃんに教えてもらうことができなくなってしまった。痴呆症になってしまったのだ。

今では、家族のことを誰一人分からなくなり、いつも僕たちに「初めまして」と挨拶をしてくる。妻であるおばあちゃんのこととも分からなくなってしまった。

おばあちゃんは毎日、笑顔でおじいちゃんの世話をしていた。

ある日、家族みんなで集まって食事をしようということになった。家族の誰一人分からないおじいちゃんに、おばあちゃんは笑顔で家族を紹介していた。

すると、おじいちゃんはいきなり真剣な顔をしておばあちゃんに向かって話し出した。

「あなたは本当に素晴らしい人だ。いつも笑顔で僕に話しかけてくる。あなたが笑ってくれるから僕はとても幸せな気持ちになれる。もし、独り身なら僕と結婚してくれませんか。」

家族全員の前でのプロポーズだった。

2回目のプロポーズにおばあちゃんは笑顔で「はい。」と答えた。